

玉掛け技能講習受講申込書

受講地 ()	受講日程 ()	19H	18H	16H	15H
------------------------------	-------------------------------	-----	-----	-----	-----

※ 該当するコースに○を付けて下さい。

ふりがな						
氏名						
旧姓を使用した氏名又は通称の併記希望の有無 (いずれかを○で囲む) 有・無						
併記を希望する氏名又は通称						
生年月日	昭和・平成	年	月	日		
現住所	〒					
	携帯 TEL					
勤務先	所在地	〒				
	名称	TEL				
		FAX				
講習科目の一部免除希望の範囲 (数字を○で囲む)	1. クレーン等の玉掛けに必要な力学に関する知識 2. クレーン等の運転のための合図					
所持する運転士免許証又は技能講習修了証 (数字を○で囲む)	1. クレーン・デリック運転士免許					
	2. 移動式クレーン運転士免許					
	3. 揚貨装置運転士免許					
	4. クレーン運転士免許又はデリック運転士免許					
	5. 床上操作式クレーン運転技能講習		修了	年	月	日
	交付教習機関名(号)			
	6. 小型移動式クレーン運転技能講習		修了	年	月	日
交付教習機関名(号)				
7. 18時間講習(経過措置特例講習受講、特別教育修了) 15時間講習(特別教育修了者)		修了	年	月	日	
交付機関名(号)				
クレーン等の運転及び玉掛け業務(補助作業)実務経験証明(申立)	① つり上げ荷重が5トン以上のクレーン又はつり上げ荷重が1トン以上の移動式クレーンの特別教育修了者で、運転業務に 年 月 日から 年 月 日まで通算 年 か月従事した経験を有します。					
	作業・業務の種別	H2.9.3クレ則付則第3条の経過措置者(特例講習受講者)			18時間講習	
	② 制限荷重が5トン未満の揚貨装置、つり上げ荷重が5トン未満のクレーン(移動式を除く)・デリック、又はつり上げ荷重が1トン未満の移動式クレーン、若しくはつり上げ荷重が5トン以上の跨線テルハ(移動式を除く)の運転業務に 年 月 日から 年 月 日まで通算 年 か月従事した経験を有します。					
	作業・業務の種別	安衛則36条6、15~17の業務従事者(特別教育修了者)			18時間講習	
	③ ① 玉掛け技能講習修了者の指揮の下で、つり上げ荷重若しくは制限荷重が1トン以上のクレーン等の玉掛けの補助作業の業務に 年 月 日から 年 月 日まで通算 年 か月従事した経験を有します。					
	② 制限荷重が1トン未満の揚貨装置の玉掛けの業務に 年 月 日から 年 月 日まで通算 年 か月従事した経験を有します。					
	作業・業務の種別	講習規程第4条第1項			16時間講習	
	④ つり上げ荷重が1トン未満のクレーン等の玉掛けの業務に 年 月 日から 年 月 日まで通算 年 か月従事した経験を有します。					
	作業・業務の種別	講習規程第4条第2項(特別教育修了者)			15時間講習	
	上記の期間、 において業務・作業に従事した経験があることに相違ないことを申立します。 氏名 ⑧					
上記の期間、当社において業務・作業に従事したことに相違ないことを証明します。 事業場所在地 事業場の名称 事業者職氏名 ⑨						

縦30mm
横24mm

写真1枚のり付け

正面脱帽、背景無色、上三分身で撮られた鮮明な写真を貼付してください。

もう1枚の写真を貼り付けずに添付してください。

楷書で正確に書いて下さい。

※旧姓等併記を希望する場合には、戸籍謄本、住民票等旧姓等を明らかにする書面を添付して下さい。

年 月 日
(公社) 北海道労働基準協会連合会長 殿

※受講番号	
-------	--

※講習科目免除希望・免除資格確認		
支部	年	月 日
本部	年	月 日

- (注) 1. ※欄は記入しないでください。
 2. 運転士免許証、技能講習修了証及び特別教育修了証をもっている方は写しを必ず裏面に添付してください。
 3. 実務経験証明欄の「作業・業務の種別」には、クレーン等の種類・トン数などを記入してください。
 4. 実務経験証明③の④欄の補助作業の経験については、直接指揮を受けた玉掛け技能講習修了者の方の技能講習修了証写しを裏面に添付してください。
 5. 2以上の事業場の業務の経験については北海道労働基準協会又は開催支部にご照会下さい。

修了証(受講票)の送り先	1. 自宅 2. 勤務先 3. その他 ()
--------------	--